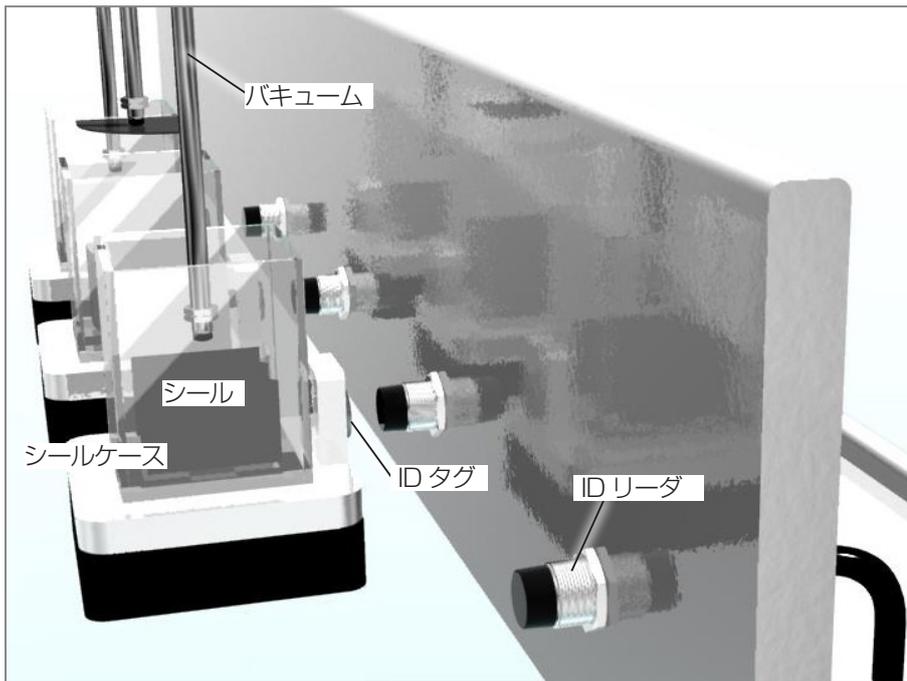


簡単パレット識別



8ビットシステム導入による
メリット

× 導入以前の問題点

目視でケースの識別をしていた為、シールの入れ間違いによる張り間違いが発生していた。作業者に任せていた為、作業者の負担も大きかった。

○ 導入により自動化に成功！

8ビットシステムで自動化に成功。作業者負担が軽くなり、工程がスムーズになった。また、シールの入れ間違いがなくなることで、時間短縮も実現した。

○ 増設もスムーズ！

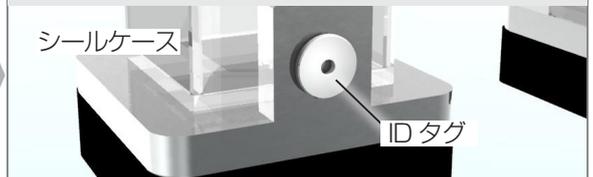
最大 256 種類のケース識別が簡単にできます。将来のケース増設の際も、タグを取り付けるだけで OK！

船外機製造過程において、船外機のボディに貼るシールの入ったケースを、非接触で識別する。シールを入れる透明ケースにデータ番号を入力したタグを貼り付け、常時どの場所にどのケース（シール）があるかを管理する。

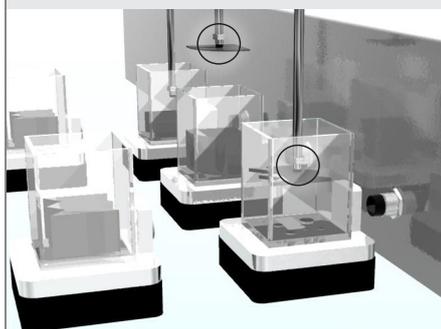
① ID リーダライタを使用し、ID タグに PC 上からデータを書込む



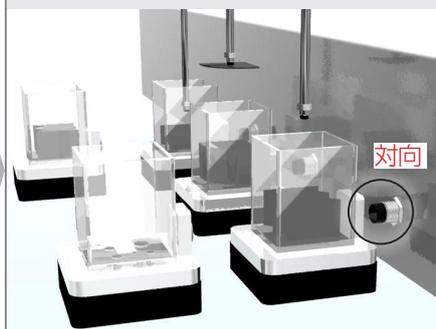
② データを書込んだ ID タグを、ケースに貼り付ける



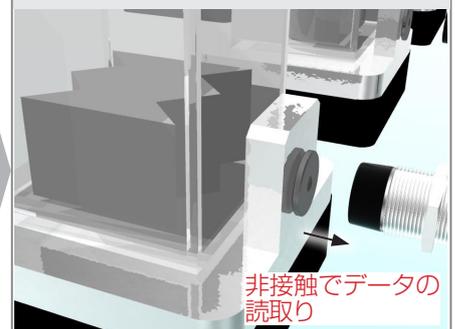
③ バキュームでシールを取る



④ 空ケースとストックケースを入れ替える



⑤ 8ビットタグでケース番号を識別



構成図

シールケース側

固定側

